

福島県立博物館団体利用申込書

令和 年 月 日

申込者（所在地住所） 〒

（学校または団体名）

（引率担当者名）

（電話番号）

（FAX）

（代表メールアドレス）

福島県立博物館を団体利用したいので下記により申し込みます。

1 利用日時 令和 年 月 日（ ） : ~ :

2 利用人数 利用者数（児童・生徒・参加者） 名

引率者数（教員・添乗員・カメラマン含む） 名

3 入館方法 : 一斉入館（団体・クラス別） ・ グループ入館

4-1 学習プログラムの利用 する ・ しない

4-2 利用を希望する学習プログラム

↓

学習プログラムには人数制限や費用が有料となるものもあります。HP などをご参照のうえ、事前にご相談ください。

- A. 総合展示室通し解説（30～40分）
- B. 学習講座「ふくしまの歴史・地域の歴史」（30分）
- C. テーマ別学習講座（30～40分）
- D. 体験学習プログラム（30～60分）
- E. そのほか、ご希望に応じた独自プログラム（30～60分）

学習プログラムを希望される場合、児童生徒または参加者に特に伝えたい内容をご記入ください。

5 引率担当者の当日のご連絡先

※学習プログラムを利用の場合には、原則として見学予定日の1ヶ月前までに申請してください。

詳細をご相談のうえ、当館より「団体対応カード」をお送りいたします。1週間前までに送付がない場合には、お手数ですが当館までご連絡ください。

学習プログラムを利用されない場合、見学予定日の3日前（休館日を除く）までに申請してください。

※「観覧料免除申請書」については別途ご提出ください。本書のみでは観覧料の免除申請とはなりません。

送付先: 福島県立博物館 学芸課（連携交流班） FAX: 0242-28-5986 E-mail: general-museum@fcs.ed.jp

福島県立博物館を団体利用するにあたり、以下の留意事項についてご確認ください。

なお、見学人数の制限などは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から随時改訂される場合がありますので、当館ホームページをご参照ください。学習プログラムについては感染症の状況により変更・中止になる可能性がありますので、ご了承下さい。

団体利用における新型コロナウイルス感染拡大防止のための留意事項

令和3年3月1日

福島県立博物館

- ・福島県立博物館は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、来館されるみなさまにもご協力をお願いしております。あわせて「新型コロナウイルス感染拡大防止へのご協力のお願い」「展示室のやくそく」について、事前にご確認ください。
- ・社会的距離（ソーシャル・ディスタンス）対応のため、一定時間内での常設展示室の見学・学習講座の受講には人数制限がございます。制限人数を超える団体におかれましては、時間差入館・分散入館をご検討ください。なお詳細は当館ホームページをご参照ください。
- ・多くの団体が重ならないように調整させていただき都合上、常設展示の見学については、時間調整・入場制限をお願いする場合がございます。
- ・当面のあいだ、企画展・特集展については入場制限をお願いしております。事前予約制ではありませんので、入場定員に達している場合、お待ちいただくこととなります。
- ・当館エントランスホールをグループ別学習行動の集合地点としてご指定されることは、密集の原因となりますのでご遠慮ください。なお、従前から団体向け飲食スペースの提供はおこなっておりません。
- ・コインロッカー等のご用意はありますが、団体利用の手荷物のお預かりは致しかねます。なるべく軽装でのご入館をお願いいたします。

1. 参加者の健康状態（倦怠感、頭痛、発熱、息苦しさ、嗅覚や味覚の異常、咳などの症状がないか）を事前に確認します。
2. 参加者全員がマスクを着用します。
3. 参加者に「新型コロナウイルス感染拡大防止へのご協力のお願い」および「展示室のやくそく」を周知します。学校団体では、事前指導をします。
4. 一定時間内での常設展示室見学および学習講座の参加者数は、人数制限内になっています。
5. 常設展示見学の時間調整・入場制限について、福島県立博物館学芸課担当者と協議しています。
6. 入館に当たっては、晴雨に関係なく見学を行う予定です。
7. 企画展・特集展における入場制限について、理解しています。
8. エントランスホールを集合地点として利用しません。また、飲食スペースを必要としません。
9. 軽装での観覧を心がけます。

◇◆◇ 記入上の注意 ◇◆◇

1. 当「申込書」については、1・2ページをFAXまたはe-mailで送付ください。当日は本書の原本は必要ありません。免除申請をされた場合、「観覧料免除申請書」に受領印が押されたFAXをお持ちください。
2. 当「申込書」ならびに「観覧料免除申請書」については、お電話での仮予約後に学校または主催者より直接お送りください。仮予約後、見学予定日の1週間前までに当「申込書」・「免除申請書」の提出がない場合、旅行社等を介さずに直接ご確認させていただく場合がございます。
3. 学校団体における「引率担当者」は、旅行団長（学校長など）および旅行社等のご担当ではなく、引率の主担当となる教職員のお名前をご記入ください。公民館等におかれましては、職員名をご記入ください。修学旅行連合体での見学の場合、当「申込書」は代表校で作成ください。その際、構成される学校がわかるようにご記入ください。「観覧料免除申請書」は各校でご用意いただきますのでご注意ください。
4. 「入館方法」は、団体ごと・クラス単位等での見学は「一斉入館」となります。「グループ入館」とは市内班別自主研修の一環としての見学を指します。団体ごとに入館されて、館内を活動班で見学する場合は「一斉入館」となりますのでご注意ください。
グループ入館については、最初の班の入館から最後の班の退館までを利用時間としてご記入ください。
5. 学習プログラムは、原則として1時間以上の見学をご計画の場合にお受けしております。また、開始予定時刻までに入館できない場合、学習プログラムを取りやめさせていただく場合がございますので、当館までご連絡ください。
また、学習プログラムについて新型コロナウイルス感染症の状況により変更・中止になる可能性がありますので、ご了承下さい。

6. 福島県立博物館では、展示をより深く見学していただくために、多様な事前学習プログラムをご用意しております。利用可能な学習プログラムについては、下記をご参照のうえご記入ください。

A. 総合展示室通し解説 (30~40分)

※新型コロナウイルス対策のため、少人数でお受けしております。

申込可能な時間は 9:30~11:30、13:45~14:45 となります。

詳細はご相談ください。

B. 学習講座「ふくしまの歴史・地域の歴史」(30~40分) 全学年・一般向け

※とくに着目したい時代・テーマ等があればご相談のうえ、特記ください。

C. テーマ別学習講座 (30~40分程度)

例： 「会津大塚山古墳とは」 「私たちの生活と水利用の歴史」

「仏像の見方」 「震災と防災を考える」

「博物館学に係るバックヤード見学」(大学生向け)

「企画展みどころ解説」(企画展開催中のみ)

D. 体験学習プログラム (人数制限等がありますので、詳細はHPでご確認ください)

例： 「勾玉づくりに挑戦 (50分・材料費 200円)」

「昔の道具体験 (40分)」 「紙すきハガキづくり (60分、春~夏)」

「ふくしまのくずし字に挑戦 (40分)」 「日本美術鑑賞体験 (40分)」

「展示資料をみてみよう・描いてみよう (60分)」

「化石にさわってみよう (30分)」 「アンモナイトの名前を当てよう (30分)」

「アンモナイトの姿を復元してみよう (30分)」

E. そのほか、ご希望に応じた独自プログラム(30~60分)

原則として1ヶ月前までにご相談いただき、お申し込み下さい。